【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年９月15日
【会社名】	株式会社システム情報
【英訳名】	SYSTEM INFORMATION CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　鈴木　隆司
【本店の所在の場所】	東京都中央区勝どき一丁目７番３号
【電話番号】	03-5547-5700（代表）
【事務連絡者氏名】	経営管理部長　生井　秀人
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区勝どき一丁目７番３号
【電話番号】	03-5547-5700（代表）
【事務連絡者氏名】	経営管理部長　生井　秀人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社は、平成27年９月15日開催の取締役会において、株式会社エーエスエル（以下、ASL社という。）及び関西システムソリューションズ株式会社（以下、KSS社という。）の株式を取得し子会社化するため、譲渡契約を締結することについて決議し、同日付でASL社及びKSS社の株主との間で株式譲渡契約書を締結いたしました。

これにより、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第８号の２の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

（１）取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

１．株式会社エーエスエル

①	商号	：	株式会社エーエスエル
②	本店の所在地	：	東京都港区新橋6-9-5　JBビル4F
③	代表者の氏名	：	代表取締役社長　若山　俊夫
④	資本金の額	：	30百万円（平成27年3月期）
⑤	純資産の額	：	12百万円（平成27年3月期）
⑥	総資産の額	：	98百万円（平成27年3月期）
⑦	事業の内容	：	制御・組込系システム開発、WEBシステム設計・開発等

２．関西システムソリューションズ株式会社

①	商号	：	関西システムソリューションズ株式会社
②	本店の所在地	：	大阪府吹田市豊津町2-30　江坂ナックビル3F
③	代表者の氏名	：	代表取締役社長　若山　俊夫
④	資本金の額	：	60百万円（平成26年11月期）
⑤	純資産の額	：	26百万円（平成26年11月期）
⑥	総資産の額	：	88百万円（平成26年11月期）
⑦	事業の内容	：	システムインテグレーション事業、エンジニアリング・システム事業、組込・制御システム開発

（２）取得対象子会社の最近３年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

１．株式会社エーエスエル

（単位：百万円）

決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高	410	376	301
営業利益又は営業損失（△）	△13	22	△5
経常利益又は経常損失（△）	△5	19	△6
当期純利益又は当期純損失（△）	△99	18	△8

２．関西システムソリューションズ株式会社

（単位：百万円）

決算期	平成24年11月期	平成25年11月期	平成26年11月期
売上高	220	296	309
営業利益又は営業損失（△）	5	△7	6
経常利益又は経常損失（△）	5	△8	6
当期純利益又は当期純損失（△）	4	△8	6

（３）取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

１．株式会社エーエスエル

資本関係　　該当事項はありません。

人的関係　　該当事項はありません。

取引関係　　該当事項はありません。

２．関西システムソリューションズ株式会社

資本関係　　該当事項はありません。

人的関係　　該当事項はありません。

取引関係　　該当事項はありません。

（４）取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、中期的に売上100億円の達成を目標として成長戦略を策定、業容の拡大を掲げており、今後も高い成長が期待されるIT市場において、確固たる事業基盤の構築を図っております。とりわけ、最高位のレベル5を取得しているCMMI®（ソフトウエア開発能力を評価する国際標準）や我が国トップクラスの取得率を誇るPMP®（プロジェクトマネジメントに関する国際資格）をベースとした当社独自のシステム開発標準（SICP）を軸としてシステム開発を展開、そのプロジェクト管理能力が高く評価され、堅調に事業展開を進めております。

一方、ASL社は、1980年創業以来、制御・通信分野に特化し、同業他社との差別化を進め、交通管制システムでは各県警等への豊富な納入実績を誇っております。業務基幹システム、Webシステム開発、企業の情報システムインテグレーション関連等でも積極的に事業を展開しております。

また、KSS社は、2008年設立以降、関西を拠点にエンジニアリングシステム、組み込み制御システム等のソフトウエアを開発しており高速道路向け交通管制システム、セキュリティソフト開発、車載向けシステムなどを受託開発している成長企業です。なお、KSS社はASL社の子会社であります。

当社は、ASL社及びKSS社を子会社化することにより、両社が当社のシステム開発標準（SICP）を取り入れ、両社の従業員もPMP®の資格を取得すること等により両社のプロジェクト管理力が一層向上し、当社とのシナジー効果が発揮され、両社のみならず当社グループの業績が一層拡大すると判断し、両社の株式取得を決定いたしました。

（５）取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

１．株式会社エーエスエル

ASL社の株式	35百万円
アドバイザリー費用等	1百万円
合計	36百万円

２．関西システムソリューションズ株式会社

KSS社の株式	78百万円
アドバイザリー費用等	1百万円
合計	79百万円